

巻頭特集 | 新作ご当地グルメ、始動。

池田まんぷくグルメ

子どもたちの創作料理が、池田市発祥の「チキンラーメン」を使った「まんぷく」になれるご当地グルメとして仲間入り。その舞台裏を聞いた。

自由な発想を
まちの新名物に

子どもたちの考案した「チキンラーメン」の創作料理が商品化され、市内で食べられるようになった。元は8月25日に開催された「こども池1グランプリ」(以下、同GP)で、人気投票対決をした10種類のメニューのうちの2つだ。同GPの主催者は「一般社団法人 池田青年会議所」(通称「池田JC」)。地域を盛り上げ、子どもたちの成長につながる活動を行っている。今回は「池田JC」創立55周年と、池田市で生まれた「チキンラーメン」の発売60周年を記念して企画された。

同GPの運営を担当した「池田JC 魅力溢れる地域創造委員会」委員長の阿部碧さんは、「企画のベースは過去の『池1グランプリ』で行った『チキンラーメン』の創作料理対決。今度は子どもたちが主役です」と話す。当時の開発メニューの一部は「大阪池田チキチキ探検隊」として、今も市内の飲食店や「池田市観光案内所」で食べられる。子どもたちの手で新たな名物、池田まんぷくグルメを生み出す挑戦だ。

要と考案、実行委員会が市内に呼びかけると、11の飲食店や団体が監修に名乗りを上げた。ただ、大人はあくまで見守り役。子どもたち自身でアイデアを出し合い、メニューを作り上げるのだ。

本番をやりとげた
子どもたち

「こども池1グランプリ」レポート

8/25(土)「チキンラーメン」発売記念日「こども池1グランプリ」

8/5(日)「調理実習」

7/16(月祝)「勉強会&結成式」

小学4年生から中学生までの子どもたちが参加。結成式を行い、各チームでお題食材に沿って自由にアイデアを出しあう。3つずつ出したメニュー候補のプレゼンも子どもたちが行った



池チキコロコロ 150円

「チキンラーメン」の香ばしい衣とホクホクのじゃがいもは相性ばっちり。「名前も子どもたちのアイデア。とてもかわいらしいネーミングになったと思います」と『不死王閣』岡本さん

池田市観光案内所
池田市満寿美町 2-7
(阪急「池田駅」徒歩3分)
9:30 ~ 17:00
※祝日の場合は翌日休
072-737-7290

不死王閣
池田市伏見町 128-1
※不定休
072-751-3540
※宿泊時の朝食バイキングでのみ提供

チキ玉パン 216円

特製コッペパンに、ウインナーとしっかりと焼き上げた「チキンラーメン」入りスクランブルエッグを挟んだホットドッグ。「チキンラーメン」で定番の食べ方、「たまごのせ」から発想した



タローパン
池田市石橋 1-12-4
(「石橋商店街」内)
8:30 ~ 19:15
072-761-8480

まだまだ生まれる
池田の魅力

「池田JC」今年度理事長の明石隆平さんは「地域への誇りは池田市の強みにつながります。市民が参加できる地域イベントには意義がある」と述べた。「チキンラーメン」発祥の地であることは他にない池田の特色。今回の「池田まんぷく」グルメ登場で池田のご当地グルメはさらに賑やかになりそう。池田市ではこの度地域の魅力を発信する「うまい池田PR実行委員会」を立ち上げた。様々なイベントの開催や市民活動の後押しをする予定で、今回の同GPに

「池チキコロコロ」のおすすめポイントは…
外がパリパリ！スナック菓子みたいに軽い感じで食べられます



優勝おめでとう！
『おれんじチーム』の子どもたち

「みんなで楽しくメニューを作りたい」と参加したみなさん。『池田市立神田小学校』に通う友達同士や姉弟とのことで、チームワークはばっちり！



9月29日(土)、『池田市観光案内所』で「池チキコロコロ」のお披露目販売があり、『おれんじチーム』の子どもたちが集合。「お客さん何万人来るやろ?」「早く食べたい!」と盛り上がった。

「チキ玉パン」は「うすむらさきチーム」の出店メニュー。「石橋商店街」の老舗パン店「タローパン」が監修した。「具の味つけは「チキンラーメン」のみ。スープの旨味を活かしてシンプルに仕上げました」と店主の堤洋一さん。当日は予想以上にたくさんのお客さんが訪れ、「うすむらさきチーム」は具を効率よく作る方法を子どもたちで編み出したそう。「このままお店で出せるくらいおいしい」という声を受け、「タローパン」で毎日販売中だ。

「池田JC」今年度理事長の明石隆平さんは「地域への誇りは池田市の強みにつながります。市民が参加できる地域イベントには意義がある」と述べた。「チキンラーメン」発祥の地であることは他にない池田の特色。今回の「池田まんぷく」グルメ登場で池田のご当地グルメはさらに賑やかになりそう。池田市ではこの度地域の魅力を発信する「うまい池田PR実行委員会」を立ち上げた。様々なイベントの開催や市民活動の後押しをする予定で、今回の同GPに

一般社団法人 池田青年会議所のみなさん



左から今年度理事長の明石隆平さん、同GP企画の委員長を務めた阿部碧さん、創立55周年実行委員長の岸上秀生さん。「ボランティアや学生の方々、当団体OBなど、多くの人の力でイベントが実現しました」(阿部さん)

取材協力
一般社団法人 池田青年会議所
タローパン
不死王閣
『おれんじチーム』のみなさん
池田市 市民生活部
にぎわい戦略室 地域活性化課

同GPで3位入賞の「池チキきゅう」も
11/3(土・祝)の「うまいde池田 in 大阪国際空港」で販売予定!
詳しくは次ページへ